

緑の風 FAX版

NO. 48
2018年10月30日
JR東労組情宣部

国際鉄道安全会議2018 (10/21~25 アイルランド・ダブリン)

「駅構内入換時に誤出発停止装置が動作した事象」
に対して、正しい報告と処分のあり方、何でも
言い合える風土を創り出すためにどうすべきか

左沢線営業所分会 関沼分会長

(左写真 中央)

堂々と提言発表!



今回で28回目を数える国際鉄道安全会議2018でJR東労組は提言発表を行いました。現場の声を基にした具体的な提言内容は、多くの賛同を得て発表後には「資料をいただけませんか」と声をかけられました。

JR東労組は次回も参加して議論し、世界の鉄道の安全を各国の仲間とさらに向上させていくために奮闘していきます。そして、これからも「責任追及から原因究明へ！」の安全哲学を職場の声を基に、世界に発信していきます。

**責任追及から原因究明へ！
原因究明委員会を全組合員で創り出そう！**